



## 2020年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年11月12日

上場会社名 アルー株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7043 URL http://www.alue.co.jp  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)落合 文四郎  
 (役職名)取締役執行役員 (氏名)稲村 大悟 (TEL)03 (6268)9791  
 問合せ先責任者 コーポレート部長  
 四半期報告書提出予定日 2020年11月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年12月期第3四半期の連結業績(2020年1月1日~2020年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,169	△36.6	△342	—	△346	—	△271	—
2019年12月期第3四半期	1,844	11.4	93	△46.8	86	△47.2	58	△38.7

(注) 包括利益 2020年12月期第3四半期 △275百万円(—%) 2019年12月期第3四半期 57百万円(△35.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年12月期第3四半期	△107.63	—
2019年12月期第3四半期	22.85	22.45

(注) 1. 当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益はそれぞれ損失であるため、対前年同四半期増減率を記載しておりません。

2. 当第3四半期連結累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益金額については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年12月期第3四半期	1,926	765	39.7
2019年12月期	1,283	1,055	82.2

(参考) 自己資本 2020年12月期第3四半期 765百万円 2019年12月期 1,055百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年12月期	—	0.00	—	7.00	7.00
2020年12月期	—	0.00	—		
2020年12月期(予想)				0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年12月期の連結業績予想(2020年1月1日~2020年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,700	△32.3	△315	—	△325	—	△270	—	△107.08

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2020年12月期3Q	2,554,400株	2019年12月期	2,554,400株
② 期末自己株式数	2020年12月期3Q	30,900株	2019年12月期	36,600株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2020年12月期3Q	2,520,692株	2019年12月期3Q	2,539,359株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、国内においては、感染症拡大防止に取り組みながら段階的に経済活動が再開され、社会経済の低迷は下げ止まりつつあるものの、海外では依然、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響はより深刻さを増しており、先行きは不透明な状況にあります。

当社グループの事業にかかわるわが国の教育・人材育成の状況においては、多くの企業において、人の密集を避ける目的から、大人数が集合するような教育研修が見送られる一方、テレワーク等の実施が急速に増えた影響によりオンライン形式での研修やeラーニングが大きな注目を集めております。

当社グループは、今年年初に中国武漢でウイルスの発生が報告された頃より、日本での感染拡大に備え、オンラインでの研修実施の方法や提供手法などの検討を行い、オンライン研修の提供を積極的に進めてまいりました。その結果、当第3四半期連結会計期間においては、当社が教室型研修をオンラインにて提供した顧客の割合は82.7%となりました。

一方で、海外派遣研修やALUGOなどのグローバル人材育成の領域では、依然として渡航の制限や現地での移動制限、外出の制限等の影響を受け、納品活動はまだまだ実施できない状況にあります。

このような状況のもと、当社は、納品場所・手法にとられない人材育成サービスの提供を行うため、デジタル教材の開発と投資に注力してまいりました。

これらの結果、当社グループの当第3四半期連結累計期間における売上高は、1,169,931千円(前年同期比36.6%減)と前年同期に比べ675,064千円の減少となりました。これは、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響により、主に第2四半期連結会計期間において、当社の主力のサービスである教室型研修及びグローバル人材育成の領域で、それぞれ集合形式での研修の見送りや渡航制限などによる海外派遣研修の見送りがあったことによるものです。利益面におきましては、販売費及び一般管理費において、個人向けALUGOに係るマーケティング活動の規模縮小やテレワークの実施に伴う通勤費や旅費交通費の低減などがあったものの、前述の影響による売上高及び売上総利益の減少が大きく、営業損失は342,278千円と前年同期に比べ436,024千円の減少となり、経常損失は346,071千円と前年同期に比べ432,170千円の減少となりました。

また、当第3四半期連結累計期間におきましては特別損失32,633千円を計上しております。

これは、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響を受け、海外の事業規模の見直しを行ったことによる費用を事業整理損として11,970千円、感染症の拡大の影響による政府の緊急事態宣言の発令を受け、集合しての教室型研修の実施を見送るケースが発生し、これに伴い発生した外部講師に対するキャンセル費用等を新型コロナウイルス感染症による損失として20,663千円をそれぞれ特別損失として計上したことによるものです。

以上の結果、親会社株主に帰属する四半期純損失271,297千円と前年同期に比べ329,333千円の減少となりました。

なお、新型コロナウイルスに関連する感染症の事業への影響につきましては今後も注視してまいります。

当社グループは単一の報告セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態については、当第3四半期連結会計期間末では以下の通りとなりました。

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)	増減
流動資産	1,067,118	1,601,239	534,120
固定資産	216,696	324,844	108,148
資産合計	1,283,814	1,926,084	642,269
流動負債	191,779	421,085	229,305
固定負債	36,909	739,416	702,506
負債合計	228,689	1,160,501	931,812
純資産合計	1,055,125	765,582	△ 289,542
負債純資産合計	1,283,814	1,926,084	642,269

主な変動理由は以下の通りです。

流動資産

当第3四半期連結会計期間末における流動資産残高は、1,601,239千円となり、前連結会計年度末に比べて534,120千円の増加となりました。これは主に、借入の実行等により現金及び預金が561,947千円増加した一方で、新型コロナウイルスに關係する感染症の影響により研修の納品が減少したため、売掛金が44,598千円減少したことによるものです。

固定資産

当第3四半期連結会計期間末における固定資産残高は、324,844千円となり、前連結会計年度末に比べて108,148千円の増加となりました。これは主に、当第3四半期連結累計期間において親会社株主に歸属する四半期純損失を計上したことに伴い、税務上の繰越欠損金等にかかる繰延税金資産が110,513千円増加したことによるものです。

流動負債

当第3四半期連結会計期間末における流動負債残高は、421,085千円となり、前連結会計年度末に比べて229,305千円の増加となりました。これは主に、借入の実行により1年内返済予定の長期借入金が249,712千円増加した一方で、新型コロナウイルスに關係する感染症の影響により、営業活動等に係る費用が低下し未払金等が減少したことによるものです。

固定負債

当第3四半期連結会計期間末における固定負債残高は、739,416千円となり、前連結会計年度末に比べて702,506千円の増加となりました。これは主に、借入の実行により長期借入金が702,860千円増加したことによるものです。

純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産残高は、765,582千円となり、前連結会計年度末に比べて千289,542円の減少となりました。これは主に親会社株主に歸属する四半期純損失の計上及び、配当金の支払いにより利益剰余金が291,509千円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

新型コロナウイルス感染症が収束する時期の見積は不確実性を伴い困難であるものの、当社グループを取り巻く市場環境は、緩やかではありますが回復に向かっているものと予想されます。

このような状況下において、当社グループは顧客環境や新しい働き方に合わせ、オンライン研修の実施やデジタル教材の開発及び投資を継続する等、あらゆる施策を講じ事業運営に邁進してまいりますが、2020年中は現在の状況が続き、その回復は2021年以降になると考えております。

そのため、2020年8月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	727,600	1,289,547
売掛金	288,169	243,570
仕掛品	5,639	6,154
その他	45,709	61,966
流動資産合計	1,067,118	1,601,239
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備(純額)	22,092	17,560
その他(純額)	8,128	5,648
有形固定資産合計	30,221	23,208
無形固定資産		
ソフトウェア	17,849	16,100
のれん	29,137	24,454
その他	23,578	36,183
無形固定資産合計	70,565	76,738
投資その他の資産		
投資有価証券	15,000	15,000
差入保証金	59,599	57,478
繰延税金資産	24,997	135,511
その他	16,312	16,907
投資その他の資産合計	115,909	224,897
固定資産合計	216,696	324,844
資産合計	1,283,814	1,926,084

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	31,777	37,050
1年内返済予定の長期借入金	41,916	291,628
未払金	51,709	34,161
未払費用	15,280	17,181
未払法人税等	8,020	446
前受金	8,315	26,232
その他	34,759	14,385
流動負債合計	191,779	421,085
固定負債		
長期借入金	34,524	737,384
その他	2,385	2,032
固定負債合計	36,909	739,416
負債合計	228,689	1,160,501
純資産の部		
株主資本		
資本金	365,280	365,280
資本剰余金	345,280	345,280
利益剰余金	358,741	67,231
自己株式	△37,545	△31,698
株主資本合計	1,031,757	746,094
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	23,368	19,487
その他の包括利益累計額合計	23,368	19,487
純資産合計	1,055,125	765,582
負債純資産合計	1,283,814	1,926,084

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年1月1日 至2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年1月1日 至2020年9月30日)
売上高	1,844,996	1,169,931
売上原価	824,437	586,726
売上総利益	1,020,558	583,205
販売費及び一般管理費	926,812	925,484
営業利益又は営業損失(△)	93,746	△342,278
営業外収益		
受取利息	732	603
助成金収入	-	462
その他	250	794
営業外収益合計	982	1,861
営業外費用		
支払利息	1,067	3,220
為替差損	6,568	2,432
その他	992	-
営業外費用合計	8,629	5,653
経常利益又は経常損失(△)	86,099	△346,071
特別損失		
事業整理損	-	11,970
新型コロナウイルス感染症による損失	-	20,663
その他	13	-
特別損失合計	13	32,633
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	86,086	△378,705
法人税、住民税及び事業税	10,086	3,112
過年度法人税等	6,145	-
法人税等調整額	11,818	△110,519
法人税等合計	28,050	△107,407
四半期純利益又は四半期純損失(△)	58,035	△271,297
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	58,035	△271,297

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年1月1日 至 2019年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	58,035	△271,297
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△933	△3,880
その他の包括利益合計	△933	△3,880
四半期包括利益	57,101	△275,178
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	57,101	△275,178
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。